

第2回 山口県レフェリーキャンパス 2018 in 下関

2018. 4. 26 下関市陸上競技場

4月26日(木) 19:30から下関市陸上競技場において、第2回山口県レフェリーキャンパスを開催しました。小笠原明さんと吉田哲朗さんのお世話で2011年の「おいでませ山口国体」を機に下関で毎月1回欠かすことなく続いているトレーニングを第2回とさせていただきます。

参加者は下の写真前列左から宮崎、栄永、山本健一、小笠原、後列左から吉田、三村、野宮そして撮影者・大井の8名。



下関の1, 2級審判員だけでなく、3, 4級審判員や職場仲間、時には他の競技者が飛び入りで一緒に走るなど、きつい中にも和気あいあいのムードがあります。

75mのrunning(15秒)・25mのwalking(20秒)×40本(400mトラック10周)を走り切りました。最初は他の陸上競技団体が走路1レーンを使用されていたのと、制限のあるレーンもあって、アーチの部分100mを行ったり来たりしていたところ、管理人

さんが飛んでこられて「逆走禁止」と注意されました。紳士的に対応し、他団体が使用されているレーンを避けて、邪魔にならないように注意しながら続けました。その団体の方々はよく一緒になり、お互い配慮しながらトレーニングしています。障がいのある選手団体で今日はブラインドランナーの方が多かったように思います。栄永さんが責任者の方とコミュニケーションをとっていただき、よい関係で気持ちよく活動できました。

その後、吉田さんの指導で、体幹トレーニングを5種目行いました。右手・左足を伸ばす種目では、前回同様、体幹のみならずバランス感覚の「衰退」を実感しました（大井）。



恒例の2次会は下関インター近くの「大阪王将」でサッカー談義（3名）。私は22時帰宅でしたが、山本健一さんは宇部なので23時かな？翌日の勤務に支障がないように…。

第3回は5月下旬の下関、続いて宇部で6月12日（火）の予定ですが、飛び入り企画も大歓迎ですので、お知らせください。